



十 建 第 2 9 2 号
平成 20 年 10 月 15 日

国道交通省道路局長様

十日町市長 田口直



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼のありました件について、
別紙のとおり回答いたします。

問合せ先
十日町市建設課
電話 0 2 5 - 7 5 7 - 3 1 1 1（内線 3 3 3）

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

新潟県十日町市

◆画一的な整備を見直し、地域性を重視

- ・道路構造や構造物の規格について、地域性や交通状況を踏まえたローカルルール適用の制度化

◆既存ストックの再活用と長寿命化

◆新規路線の採択要件として、経済性のみの判断基準の再検討

- ・地方では現行の費用対効果算定では基準に達しない道路も多いが、そうした路線であっても地域が真に必要な路線は着実に整備できる制度としていただきたい。

◆地権者対策の支援・指導

- ・道路整備にあたって、地権者の同意が非常に困難な場合、収容法より簡易な方策での解決策の制度化、国による支援。

◆雪対策助成の拡充

- ・当市のような豪雪地帯では、降雪時の交通の確保や安全確保に、予期しない多額の出費を強いられることがあることから、雪対策経費に対する国庫補助制度の拡充を望みます。

◆地域高規格道路の国直轄整備の制度化

- ・国土の均衡ある発展のため、地域高規格道路については、国の直轄事業として整備することを強く望みます。

今後の道路行政についての意見・提案

様式②

②－１ 地域の現状と抱える課題

新潟県十日町市

○現状

(1)十日町市は南北に縦断する国道１１７号と並行する国道４０３号、東西に横断する国道２５２号、２５３号、３５３号が骨格を形成し、これらを基軸として国道４０５号、主要地方道、一般県道が地域内を連絡しています。

(2)地域高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」は関越自動車道六日町 IC と上越方面を結ぶ国道２５３号の高規格道路で、八箇 IC・六日町間の八箇峠道路が整備区間となり整備が進められています。

(3)本市は６本の国道を軸に、地域内の道路ネットワークと広域交通網の利用促進が図られてきました。しかし、交通量の増加に伴い道路幅員・急カーブ・急勾配などの問題や歩行者の安全確保、異常気象時の通行規制の問題と冬期間の雪崩対策等への対応もまだまだ必要であるし、地域の要望も非常に大きい。

(4)維持管理予算を思うように確保できない。

○課題

(1)その多くが峠越え路線であることから、行き止まり道路や通行規制区間などで、ネットワークとして十分機能していない課題があります。

(2)八箇峠道路から十日町 IC 間の十日町道路の調査区間から整備区間への昇格と、十日町 IC から松代間の調査区間への指定の見込みが現在のところ立っていない。

(3)近年は特に道路関係予算が厳しくなっており、未改良区間や危険個所の改善が進まない。市道では、未改良のため道路除雪ができない箇所もあるなど、道路予算確保は重要な課題である。

(4)橋梁などの重要構造物のメンテナンスが十分にできない。

今後の道路行政についての意見・提案

様式③

②－２ 地域の目指すべき将来像

新潟県十日町市

- ・雪国文化や地域資源を活かした活力ある産業づくり
- ・緑豊かな自然環境や雪国の風土と調和した快適な生活環境づくり



- ・多様な連携・交流による産業の創出
- ・生活や経済活動を支える交通・通信網の整備
- ・雪を治め活用する克雪・利雪対策



- ・道路網の整備
- ・公共交通機関の充実
- ・情報通信ネットワークの整備
- ・冬期間の交通確保
- ・克雪対策の充実
- ・利雪・親雪の推進

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

新潟県十日町市

○重点項目	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域間交流、観光交流等を通じた地域や経済の活性化	・主要国県道や幹線市道整備の促進による道路ネットワークの構築 ・地域高規格道路の整備促進	・市町村合併による地域間交流の促進 ・学校統合の実現や支所機能の縮減等効率的な行政運営の実現 ・観光交流の活性化 ・物流の活性化や安定化による経済活動の活性化 ・高度医療体系へのアクセス改善による住民福祉の向上	